

広報

おいしい

題字 作家 水上 勉

笑顔でつなぐ手と「心」

第23回世界少年野球大会
福井大会（関連記事9ページ）

10

Oct. 2013
No.90

～災害に強い町に向けて～

おおい町地域防災計画を見直しました

問 総務課 ☎77・1111

【写真】台風2号の被害状況（平成23年）

地震や風水害などの自然災害や事故災害に備え、「おおい町地域防災計画」の全面的な見直しを行い、8月30日に公表しました。

今回の見直しは、これまでに国内で起こったさまざまな災害を教訓として国の防災基本計画や福井県地域防災計画が大幅に見直されたことを受け、それらとの整合性を図り、地域に即した防災および災害対策の推進を図るために行ったものです。

地域防災計画の概要

地域防災計画とは、地震や津波、風水害、原子力発電所事故などに備えて、すべての地方自治体に策定するよう義務づけられた防災計画のことで、災害対策基本法第42条に基づき、国の防災基本計画に沿って策定されます。

地域の実情に即した被害を想定し、災害発生時の避難、救難・救助などの具体策のほか、ライフラインの復旧、物資の輸送、対策本部の態勢、復興の進め方、防災教育や避難訓練、備蓄計画などを盛り込んだ各自治体独自の計画になっています。

より効果的な体制へ

今回の町地域防災計画の見直しは、東日本大震災の教訓をもとに災害対策基本法や国の防災基本計画、防災指針等が見直されたことや、災害に対する町の体制および対策をより効果的にするために行われました。

近年、日本全国でゲリラ豪雨や竜巻など、予測の難しい災害が発生しています。そういったさまざまな災害に対応するために、町として、今後も継続して災害に対する体制を整えていく必要があります。

◀おおい町防災会議で地域防災計画の改定案が検討される様子



主な改訂項目と内容

① 津波の想定を見直し

平成24年9月に公表された「福井県津波シミュレーション結果」に基づき、津波高や到達時間、浸水区域等の想定を見直しました。

② 津波災害応急対策編を新設

これまで地震災害応急対策の一部として記載されていた津波対策について、新たに「津波災害応急対策編」として独立させ、組織体制や応急対策等を記載しました。

③ 災害時要援護者への配慮

在宅の要援護高齢者や障がい者の災害時の避難等を迅速かつ円滑に行うため、災害時要援護者台帳や避難支援プランの整備、福祉避難所の指定等の体制づくりをはかります。

④ 自主防災組織の育成

災害情報の収集・伝達や避難、救助等の活動が円滑・迅速に行われるように、地域住民の協力を得て自主的な防災組織の育成に努めます。



自主防災組織の設立を支援しています

町では、災害から地域社会を守り、町全体の防災力の向上を図るため、行政区等で住民が自発的に結成し運営する自主防災組織に対し、その組織の設立（上限2万円、各組織1回限り）や防災資機材の整備（上限10万円、各組織1回限り）にかかる費用を助成しています。現在、8つの組織が活動されています。

原子力防災編の 主な改訂項目と内容

福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、国の原子力災害対策指針等に基づき、原子力防災対策を抜本的に見直しました。

① 過酷事故・複合災害を想定

過酷事故や複合災害の発生を想定し、平時からの備えや事故発生の際の応急対策等を明記しました。

② 原子力災害対策を重点的に実施すべき地域の範囲を設定

原子力災害対策を重点的に実施すべき地域の範囲を、PAZ（5km圏）とUPZ（30km圏）の2段階に設定しました。

・PAZとは放射性物質の環境への放出前の段階から予防的に防護措置（即時避難等）を準備する区域のこと

・UPZとは確率的影響のリスクを最小限に抑えるため、緊急時防護措置を準備する区域のこと

③ 緊急事態区分と緊急時活動レベル（EAL）

・緊急事態区分を、警戒事態、施設敷地緊急事態、全面緊急事態の3段階に設定しました。

・PAZにおいては、緊急時活動レベルに基づき、緊急事態区分の該当

を判断し、避難等の予防的な防護措置を準備または実施することになりました。

④ 運用上の介入レベル（OIL）と防護措置

・防護措置実施の判断基準として、緊急防護措置、早期防護措置、飲食物摂取制限にかかるOILを設定しました。

・UPZでは、緊急時モニタリング結果等をOILと照らし合わせ、必要な防護措置を実施します。

⑤ 安定ヨウ素剤の配布・服用体制

・安定ヨウ素剤の服用対象者を全年齢に拡大しました。

・PAZにおいては、医師の説明のもと各戸へ事前配布し、全面緊急事態の段階で直ちに服用を指示します。

・UPZでは、緊急時の速やかな配布体制を整備します。

⑥ 住民避難体制の構築

・福井県の定める避難計画に基づき、緊急事態区分に応じた、段階的な避難等の防護措置を実施します。

・災害時要援護者については、一般住民より一段階早いタイミングで避難を実施します。

・国や県、自衛隊、海上保安庁、消防機関等と連携した広域避難体制を整備します。

町の防災情報

海拔表示板を設置しました！

町では、津波対策の一環として、主に本郷地区や大島地区の公民館や公共施設、電柱等からの高さを示す海拔表示板を設置しました。



原子力災害や津波の避難対応マニュアルを整備しています

県の原子力災害時避難計画や津波想定が示されたことに伴い、現在避難対応マニュアルを整備しています。完成次第、皆さんのお手元へ配布いたします。





▽生徒たちの主な日程

8月 3日(土)	出発（関西国際空港）
8月 4日(日)	オークランド空港到着 ハミルトン市の小学校でオリエンテーション、 ホームステイ開始（～16日）
8月 5日(月)	歓迎式典、英語レッスン（～15日）
8月 6日(火)	現地学生との交流
8月 7日(水)	ハミルトン動物園見学
8月 8日(木)	現地食材を使ったクッキング
8月 9日(金)	現地学生とのスポーツ交流
8月10日(土)	ホストファミリー宅で休日
8月11日(日)	
8月12日(月)	乗馬、カヤック体験
8月13日(火)	アート、工芸品鑑賞
8月14日(水)	ワイカト博物館見学
8月15日(木)	さよならパーティー
8月16日(金)	オークランド市内観光
8月17日(土)	帰国（関西国際空港）

8月3日から17日まで、大飯中学校と名田庄中学校の2年生16人と引率者を含む20人が海外派遣事業団としてニュージーランドのハミルトン市を訪れました。生徒たちは、初めて訪れる異国の地に驚きと戸惑いを感じながらも現地の人々の優しさに支えられ、多くのことを体験しました。この15日間で、皆さんが経験したこと、感じたことはどのようなことだったのでしょうか？

異国の地で感じた未来！

中学生海外派遣事業

問 生涯学習課 ☎ 77・1150





interview

一連の行程は主に4つの班で行動しました。
各班の班長さんに代表で感想をお聞きました！



もっと英語に興味を持つ

坂井 陸くん (大飯中学校)

特に印象に残っているのは、ニュージーランドの先住民「マオリ族」です。マオリ族の影響は大きく、小学校でもマオリ族の儀式「ポフィリ」が行われていました。また、日本ではめったにできない乗馬体験などもでき、良い経験と思い出ができました。

ホストファミリーは不安や心配でいっぱいだった自分を温かく迎え入れてくれ、嬉しかったです。

これから、ニュージーランドで学んだ英語を使って、今よりもっと英語に興味を持ち、この貴重な体験を無駄にしないよう日本でも頑張ります。



自分の思いをしっかりと伝える

岸田 紗弥さん (大飯中学校)

私が印象に残っていることは、ホストファミリーをはじめとするたくさんの方々との会話です。ホストファミリーは、英語がうまく話せない私の話を一生懸命聞こうとし、うまく聞き取れない私のためにゆっくりと話をしてくれました。はじめの頃は言葉がなかなか通じず不安になりましたが、ジェスチャーを交えながら、自分にできる精一杯の英語で自分の思いをしっかりと伝えることができるようになりました。

この貴重な体験ができたことに感謝の気持ちを持ち、今後の生活に生かせるように頑張ります。



経験を将来に生かしていきたい

吉田 柚葉さん (名田庄中学校)

現地の小学生は驚くほど積極的で、こちらが誘う前に自然と鬼ごっこが始まりました。裸足で走り回る姿は、とても自由な感じがして楽しそうでした。授業では、楽しくニュージーランドについて学べ、たくさん発表することができました。ホームステイ先では、ホストファミリーがとても優しく話しかけてくれ、私が「将来デザイナーになりたい」と言うと「有名になったら私たちの服をデザインしてね」と返してくれたのがとても嬉しかったです。

この海外派遣事業の経験を将来に生かしていきたいです。



ひと回り大きくなった

時岡 錬くん (大飯中学校)

ニュージーランドに行って物の見方や価値観が変わり、物事を広く考えることができるようになりました。この経験と新しく身につけた力を生かし、将来はグローバルな仕事に就きたいと考えています。

今回の海外派遣事業は自分にとって大きな出来事だと感じました。人としてひと回り大きくなった気がしますし、特に人とコミュニケーションをとることが得意になりました。この貴重な経験を存分に将来に生かし、立派な、しっかりとした大人になりたいと思います。



地域のカルテ



名田庄診療所長 中村伸一

ステキな逝くまでの生き方

『けんしんシリーズ・一休み』

知る人ぞ知る存在でした。がんが再発したとき、治療するよりも、残りの人生を自分らしく生きることに専念する選択をしました。それも『あり』



抗がん治療を受けない選択
ひとり暮らしの私は、残りの人生の充実のために
終いじたくを始めました——
NHK「美の壺」でも紹介されたカントリーアンティークの先駆者、
自由が丘のレジェンド「カントリーモール」デポー39の天沼寿子の
ナチュラルで彼女らしい準備の数々。

手に得ながら、最終段階で緩和ケアを受ける施設に入る準備も進めていました。
予想よりも少々早く最期のときが来て、緩和ケアの施設に入り、意識は朦朧とした状態になっていました。

この本の『あとがき』はそのような厳しい状況でしたので、自らの筆記ではなく口述で作成されました。そのときだけは、しっかりと言葉を選んで病室にきた清水さんに伝えたそうです。

再発した際、がんを戦い徹底的に治療する『もよし』がんに逆らわず『治療しない』もよし。冷静に熟考した上での選択なら、それでいいのです！
独身で子供のいない天沼さんが『がん患者』ではなく、『がん』と付き合う一人の人間として日常を送った記録ですの、いわゆる闘病記ではありません。

残された時間、質の高い仕事をしながらも、同時に仕事の整理をし、周囲の協力を上

順天堂大学スポーツ健康科学部の島内憲夫教授は、健康を「たとえ病気や障がいを持っている、生きようとしている状態」と定義しています。この定義に従えば、天沼さんはがん末期状態の最期の最後まで、その精神において健康だったと言えるのではないのでしょうか。

天沼さんの生き方（逝き方）に寄り添い、ステキな本に昇華させた清水さんの編集姿勢もすごい！
天沼さん、清水さん、すばらしい1冊をありがとうございました。

少し前のことになりましたが、週刊文春8月1日号の155〜156ページに故・天沼寿子さん（享年69歳）の著書『身ぎれいな終いじたく』に関する記事が載っていました。
この本を編集したのは、『サヨナラの準備』（中村伸一・中村仁一著）の版元の編集者でもあるメディアファクトリーの清水能子さんです。清水さんへのインタビューも載っていました。

天沼さんは、カントリー・アンティークの草分けとして

第6回 なごみ祭 を開催します



なごみでは、地域の方々との交流を育み、『地域に根差した施設』を目指しています。当日は、「音楽療法」や「ひょっとこ踊り」の鑑賞、「お茶席」、「看護測定」などを予定しています。多くの方に参加していただきたく、関心のある方はどなたでもお気軽にお越しください。

と き 10月6日

ところ

【午前の部】

施設エントランスホール

【午後の部】

介護老人保健施設なごみ内

内容

10:30～11:35

- ♪音楽療法（音楽療法の会）
- ♪ひょっとこ踊り（南舞鶴女性の会）

13:15～15:30

- ♪デイケア・老健レクリエーション（抽選会）
- ♪お茶席（茶道裏千家 畑中宗暁社中）
- ♪看護測定（血圧・血糖）

●お問い合わせ●

なごみ祭 実行委員会

☎ 77・3184



～知っておこう！高齢者を狙った巧妙な手口～

悪質業者のあの手この手にご注意ください！！

最近、町内で高齢者を狙った悪質業者のトラブルが発生しています。その手口はさまざまで悪質なケースが増えてきています。今回は、その手口の一例と対応策をご紹介しますので、トラブル回避のために普段から心の準備をしておきましょう。

事例 1



注文したかな？

1. 突然自宅に「注文のあった健康食品を送る」と電話があった。
2. 「注文した覚えはない」と言ったが「確かに注文している」と強く言われた。
3. 自分の記憶に自信がなくなり「はい」と答えてしまった。
4. 後日、代金引換で商品が届き、代金を支払ってしまった。

商品が送られてきたら、宅配業者に事情を説明し、受け取りを拒否しましょう。

また、あいまいな返事をせず「いません」とはっきり伝え、業者名や連絡先を確認しましょう。

事例 2



善意のつもりが…

1. 「特定の人しか買えないので名義を貸してほしい」などと、架空の金融商品の取引を持ちかけられた。
2. 相手の言うままに手続きしたところ「名義貸しは違法でトラブルが発生した。解決のための費用を宅配便等で送ってほしい」と言われた。
3. 送金してしまった。

このような話には耳を貸さないようにしましょう。

また、宅配便等で現金を送金することはできません。(適切な業者はこのような行為をしません)

トラブルに遭わないための4箇条

1. 一人で判断せず、家族や知人、相談機関に相談を！
2. あいまいな返事をせず、きっぱりはっきり断る！
3. 言葉巧みに契約するよう迫ってきますが、すぐに契約をしない！
4. うまい話は信用しない！

問い合わせ??

お気軽にご相談ください

保健福祉センターなごみ内

地域包括支援センター ☎ 77・2770

あっとほ〜むいきいき館内

保健福祉室

☎ 67・2000



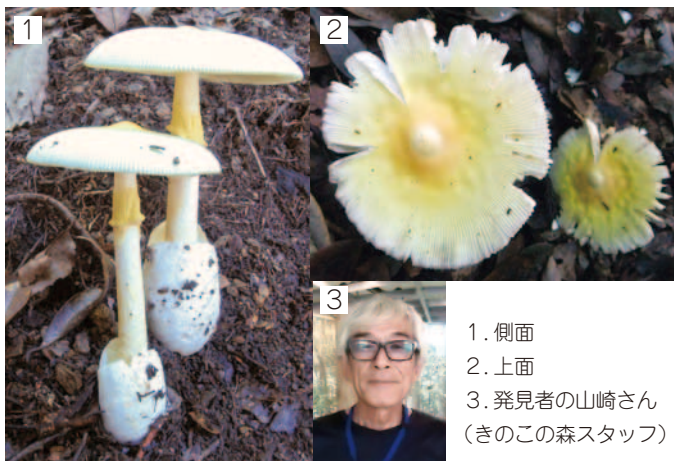
紙 90歳以上高齢者慶祝訪問 細工づくりが楽しみ

町内の90歳以上（大正12年4月1日以前にお生まれの方）の高齢者を対象に慶祝訪問が行われました。

福谷区の中川サカエさん（92歳）は、長生きの秘訣を「今でも天気の良い日は1時間以上散歩し、毎食必ず一粒ずつ梅干しを食べます」と語ってくれました。紙や布きれなどで草履や人形などのきれいな細工を作るのが楽しみで、作品は近所の方々やお孫さんたちにとっても評判が良く、制作を依頼されることがあるそうです。

健康に留意され、いつまでもお元気でください。

（8月31日、9月1日、5日 町内一円）



1. 側面
2. 上面
3. 発見者の山崎さん
（きのこの森スタッフ）

県内初！珍しいキノコを発見

きのこの森でキタマゴタケを発見

きのこの森園内で野生キノコ「キタマゴタケ」が発見されました。きのこアドバイザーの笠原英夫先生によると、このキノコが福井県内で確認されたのは初めてということです。

きのこの森は、植生が豊かで常緑広葉樹林が残存し、野生キノコの発生に恵まれています。

キタマゴタケは、美味で食用にできますが、テングタケ科に分類され、毒キノコが多い部類なので特定できないときは決して食べてはいけません。

キタマゴタケのことを詳しく知りたい方や野生キノコに興味・関心のある方は、お気軽にきのこのしり館までお訪ねください。

（7月18日 きのこの森）



「手こぎ舟の通し合い2013」
（大島漁業協同組合周辺 8月18日）



「鯖街道踏破体験学習」
（旧鯖街道 8月19日・20日）



「マリンスポーツ教室」
（長井浜海水浴場 9月7日）



「日本の伝統文化を観る夕べ」
（流星館コンベンションホール 9月7日）

国 第23回世界少年野球大会 福井大会 境を越えた友情

8月18日から26日まで、嶺南6市町を会場に世界少年野球大会福井大会が開催されました。

初参加のプータンとネパールを合わせた世界15カ国・地域から327人の少年少女が参加し、野球教室や交流試合を通じて国境を越えた友情を育みました。

おい町では、8月22日に総合運動公園野球場で大飯スリーアローズと名田庄スピリッツが、それぞれ大韓民国、台湾と交流試合を行ったほか、塩浜海水浴場で地引き網体験、海釣り公園でバーベキューをして交流しました。

試合後はお互いを称え合い、交流行事では地引き網でとれた魚やタコに大喜びするなど子どもたちは貴重な時間を過ごしました。



美 里山STAY 美しい里山に感動

里山のこれからについて考える「SATOYAMA国際会議2013inふくい」のイベントの一環で、早川博信さん（名田庄三重）宅に、ネパールからクリシュナさんが1泊2日のホームステイをしました。

ネパールは基幹産業が農業で、森林などの資源が豊富なことからクリシュナさんは、名田庄総合木炭生産組合（名田庄井上）の研磨炭や農産加工施設（名田庄西谷）などを熱心に見学されていました。名田庄地域の里山の風景を何度もカメラで撮影し「美しい山、川、農地に感動しました。ホストファミリーの人柄もすばらしく、来ることができて本当にハッピー」と語ってくれました。（9月10日、11日 名田庄地域）

肩 福井大学開放講座「ピラティス」 凝りや腰痛の改善に

仁愛大学准教授の鳴瀬さんを講師に、福井大学開放講座ピラティスが行われました。

ピラティスは、身体のコンディションを整え、体幹だけでなく四肢を含めた筋力強化、柔軟性・筋持久力向上に効果があります。

バランスの改善、腰部の安定性と柔軟性の改善、腰痛の改善にも有効で、参加した方々は「腰や肩の調子が良くなった」と喜んでいました。

次回は10月5日（土）の開催となります。参加費は無料で、初心者から上級者までどなたでも取り組むことができますので、お気軽にご参加ください。（9月7日 総合市民センター）

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

ブックスタート

4日(金)

12:30～14:00

演じ手 図書館ボランティア

場所 保健センターなごみ

読書会

20日(日)

10:00～11:30

対象 読書会会員・一般

臨時休館のお知らせ

1日(火)～4日(金)

館内害虫駆除作業のため
休館します。

布えほんサークル活動

8日,22日(火)

19:00～21:00

20日(日)

13:30～15:30

対象 一般、ボランティア

内容 布絵本作り

音楽とお話を楽しむ会

29日(火)

11:00～11:30

対象 0歳から4歳までの
乳幼児と保護者

内容 日本語と英語のお話・
手遊び歌で遊びます。

名田庄図書館

☎ 67-3703

ブランケットファミリー

6日(日)

10:00～11:30

内容 絵本の読み聞かせ

工作など

読書会「源氏物語を読む会」

10日(木)

13:30～15:00

おはなし会 おひざでだっこ

17日(木)

10:30～(20分程度)

対象 0～3歳児とその保護者

内容 絵本の読み聞かせ、手あそび、わらべうたなど

おはなしのへや

20日(日)

10:30～(20分程度)

対象 3歳～小学校低学年

内容 絵本の読み聞かせ

布絵本の会

21日(月)

13:30～15:30

内容 布絵本作り

秋の工作体験コーナー

27日(日)

9:30～12:00

内容 どんぐりや落ち葉を使ってできる簡単な工作をしま
す。時間内であれば好きな時間に参加できます。

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

多聞の会

19日(土) 19:30～22:00

講師 三宅 成也 氏 (マネジメントコンサルティングエネル
ギー・インフラチームマネジャー)

話題 エネルギーから見た30年後の社会を予想してみる

里山まつり2013

27日(日)

9:00～16:00

内容 各種サークル等の作品展示および発表会

町民体育大会

13日(日)

8:50～ 入場行進

場所 総合運動公園 多目的グラウンド

※雨天の場合は、14日に順延



町民ゲートボール大会

12日(土)

9:00～ 開会式

場所 はまかぜ交流センター

町民ゴルフ大会

19日(土)

8:30～ 開会式

場所 わかさカントリー倶楽部

町民グラウンド・ゴルフ大会

20日(日)

8:30～ 開会式

場所 頭巾山青少年旅行村

町民バレーボール大会

27日(日)

9:00～ 開会式

場所 総合運動公園 体育館

活動日記

おいしいパフェを作ろう！(名田庄図書館)

8月26日、小学生を対象に「おいしいパフェを作ろう！」を開催しました。

図書館には子ども向けの料理本がたくさんあり、楽しみながら蔵書への関心を高めてもらおうと企画したところ、当日は小学生16人が参加。お菓子に関する絵本の読み聞かせの後、パフェ作りを行

いました。透明の容器にコーンフレークやアイスクリーム、ゼリーを重ね入れ、生クリームやフルーツで思い思いにトッピングして、オリジナルのパフェを完成させました。作った後はお待ちかねの試食タイム。「おいしい！」と笑顔でパフェを味わっていました。



生涯学習掲示板

10月

中央公民館

(総合市民センター) ☎ 77-1150

英会話教室

- ◆幼児コース 8日,22日(火) 19:30~20:15
- ◆児童コース 1日,15日,29日(火) 19:30~20:15
- ◆一般コース 1日,8日,15日,22日,29日(火)
20:30~21:30

講師 ジェイコブ・ルース氏、ジェイ・スワイスタル氏

フラワーアレンジメント教室

4日(金)

19:30~21:00

講師 柿本 紀子氏

参加料 2,000円(材料代)

フラメンコ教室

10日,24日(木)

20:00~21:30

講師 石田 ちなみ氏

町を楽しむ会 定例会

16日(水)

19:30~

施設見学や史跡めぐりを通して、町のことを話し合います。随時ご参加ください。

第6回ヨーガ教室

19日(土)

10:00~11:30

講師 小牧 理絵子氏

場所 うみんびあ大飯の芝生の上

※雨天時

あみーシャン大飯

ふれあいホール

町を楽しむ会

観光ボランティアを見て!!聞いて!!学ぶ!!ツアー

19日(土)

9:00 総合市民センターよりバスで出発

行先 小浜市内

参加料 食事代1,000円 拝観料400円×2ヶ所

※詳しいことは、中央公民館までお問い合わせください。

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

健康づくり教室(全6回)

15日,29日(火)

10:00~11:30

講師 藤井 良子氏 他

内容 15日:第1回 健康づくり体操

29日:第2回 体操と歯の手入れ

歴史教室

19日(土)

14:00~16:00

講師 暦会館 藤田館長

絵画教室

26日(土)

13:00~15:00

講師 渡辺 淳氏

大島公民館

(はまかせ交流センター) ☎ 77-3011

子どもみこし巡行

20日(日)

9:00~15:00

場所 大島地区内

フィットネス教室

23日,30日(水)

19:30~21:00

対象 一般

合宿通学

大飯地域 7日(月)~11日(金)

場所 スポーツロッジ栄光

対象 本郷小、佐分利小、大島小学校4年生

名田庄地域 14日(月)~18日(金)

場所 さきやま会館 他

対象 名田庄小学校4年生

福井大学開放講座「ピラティス」

5日(土) 10:00~11:30

講師 鳴瀬 碧氏

(仁愛大学 准教授)

場所 あみーシャン大飯

ふれあいホール

参加料 無料

福井県市町文協選抜芸能祭

おい町大会

6日(日) 11:30~16:00

場所 総合市民センター

内容 県内各市町文協から選抜団体が出演し、伝統芸能などを披露します。

生涯学習講座(全5回)

24日(木)

第4回 19:30~21:00

「噛む力の秘密」

講師 門野 京子氏

(歯科衛生士)

場所 総合市民センター

活動日記

ばんばおどり大会

8月17日、ふるさと交流センター前で、「ばんばおどり大会」が開催されました。

お盆の雰囲気が残る中、「ばんば踊り」を中心に「おい音頭」や「炭坑節」などを踊り、地域の方々や浴衣を着て踊る人たちで大きな輪ができました。

イベントの実行委員による射的や金魚

すくいなどの模擬店、ピンゴ大会のほかに、今年は県警音楽隊OBの小川さんによるサクソホーンの生演奏もあり、会場は大いに盛り上がりました。



お知らせ

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場
☎ 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所
☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」
(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとほ〜むいきいき館
(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットぴあプラザ
(電子情報課)
☎ 77-9030

町内交通事故発生状況 (平成25年8月31日現在)

人身	7件
死者	0人
傷者	6人
物損	97件
死亡事故 ^{ゼロ}	継続日数 380日

人権相談

総合町民センター
10月16日(水) 13時~15時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

記帳説明会の開催について

平成26年1月から、事業所得や不動産所得がある全ての方に、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

小浜税務署では、事業所得のある方を対象に次のとおり説明会を開催します。記帳方法などが分からない方はぜひお越しください。

とき 10月10日(木) 午後2時~午後4時

ところ 総合町民センター2階

※筆記用具をご持参ください。

問 小浜税務署 個人課税部門
☎ 52・65008

福井の山林と水源を守りましょう

10月1日から福井県水源涵養地域保全条例の届出制度が開始されます。水源涵養地域とは、ダムや井戸の上流など重要な水源涵養地となっている森林のことで、制度の開始に伴い、水源涵養地域内で、次の行為をするときは事前の届出が必要になります。

- 山林の売買等
- 小規模な開発行為
- 地下水の取水

※条例に違反した者は3万円以下または5万円以下の過料が科せられるとともに、氏名や違反内容を公表されます。

県では、山林の売買などの相談窓口を開設しています。「山林を相続したが管理ができない」など悩んでいることがあればお気軽にご相談ください。

問 福井県農林水産部森づくり課
☎ 0776・20・0443

平成26年度コミュニティ助成事業を募集します

コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として実施するもので、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目指すものです。

現在、平成26年度のコミュニティ助成事業を募集しています。

申請を希望される団体は、10月10日(木)までに「コミュニティ助成事業申請希望書」を役場企画課にご提出ください。

募集の詳細については、町のホームページをご覧ください。コミュニティ助成事業の詳細については、(財)自治総合センターのホームページ (<http://www.jichi-sogojp/lottery/community>) をご覧ください。

問 企画課 ☎ 77・1111

10月21日から27日は「行政相談週間」です

毎日の暮らしの中で、行政に対するご意見やご要望または苦情はありませんか。行政相談委員が皆さんと行政の間には、中立・公平な立場から問題解決のお手伝いをします。

【定例「行政相談」
大飯地域 行政相談委員

福尾達雄さん(万願寺)
☎ 77・08094

とき 毎月第1金曜日
午前9時~午前11時30分

ところ あみーちゃん大飯
名田庄地域 行政相談委員

とき 毎月第2木曜日
☎ 67・3255

とき 午後1時~午後3時

ところ 里山文化交流センター
定例相談に限らず、いつでも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

問 総務課 ☎ 77・1111

オータムジャンボ宝くじの購入は県内で

1等と前後賞合わせて3億9千万円の新しい町振興宝くじ、オータムジャンボの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます。県内の市町での購入をお願いします。



● 発売期間 10月11日(金)まで

問 (財)福井県市町振興協会
☎ 0776・57・1633

マダニにご注意ください

県内で採取されたマダニ類から重症熱性血小板減少症候群ウイルスが確認されました。このウイルスをもったマダニ類に咬まれると、重症熱性血小板減少症候群という病気にかかり、重症化し、死亡することがあります。次の予防、対処方法をよく読んでマダニ等による感染症にご注意ください。

◆ 予防方法 ◆

- ・ 森林、草むらなどに入る場合は、肌の露出を少なくする。
- ・ 虫よけスプレーなどを併用する。

◆ 帰宅後の注意点 ◆

・ 屋外での活動後は、マダニ等に咬まれていないか確認する。

◆ マダニ等に咬まれた場合 ◆

- ・ 無理に引き抜こうとせず、医療機関で処置を受ける。
- ・ 咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意し、発熱や消化器症状等が出てきた場合は医療機関で診察を受ける。

問 若狭健康福祉センター
☎ 52・1300

みちしるべ

10月の運氣
(10月8日～11月6日まで)

三碧木星
運氣はやや衰運の状態とも云える。油断大敵、周囲との和合を十分に図り、慎重な行動を。後半には運氣も回復の兆しが見られる。好機なし。

二黒土星
運氣は外面は好調に見えるが内面は波乱に満ちている。いま行動を起こせば砂上の楼閣のような様相となる。好機を待ち戦力を蓄えよ。

一白水星
運氣は向上しつつある。物事は支障なく進むが、吉日を選んで行うことが大切。慎重に物事の吉日を選び、吉方を用いれば好機が現れる。

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11、20
☆二黒土星	明41生/大6生/昭1、10、19
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、13、22
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21
	30、31、41、42、43、44、27、28、29
	39、40、50、51、52、53、36、37、38
	48、49、59生/平5、14生、23生
	57生/平3、12、21生
	45、54、63生/平9、18生
	62生/平8、17生
	61生/平7、16生、25生
	60生/平6、15生、24生
	59生/平5、14生、23生

六白金星
運氣は暗雲低迷だがそれほど気にすることは無い。計画通りの行動でよい。ただ反対者があれば今回は見合やすのが無難。好機はまある。

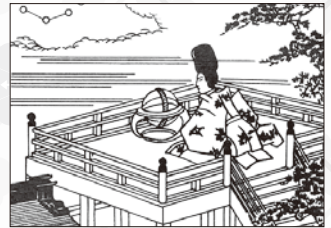
五黄土星
運氣は非常に好調の波に乗りつつある。この機を逸せず従来からの計画を実行に移すのが良い。躊躇すれば次の機会にも支障を起す心配有り。

四緑木星
運氣は平穩で普段なら優雅な月見としたいところだが、今は周囲から冷たい空気が迫り安穩とはしておれぬ。金銭上でも用心が肝要な月。

九紫火星
運氣は上昇しているが、兎角手順、足並みが揃いにくい。勝手な行動は目先に好物が有っても絶対禁物。かえって取り逃がす事にもなる。

八白土星
運氣は衰運となり暗雲低迷とも言える様相。事に金銭上の事はよほど用心せぬと大きな損失を被る。焦らず身辺の防御に尽くすことも肝要。

七赤金星
運氣は衰運が続くがさほど気にせず前進すれば前途に光明有り。単独の行動より援助者を求めるのがより成果は早い。慎重な人選も必要。



※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運氣とみます。 ～暦会館提供～

ふくい旧街道ウォーク ～西の鯖街道を歩く～

1日目福谷坂峠越え(約20km)、
2日目棚野坂峠越え(約22km)を
元気良く歩き、秋を堪能しましょう!



と き 11月9日(土)・10日(日) **雨天決行**

参加費 福井県ウォーキング協会員 10,400円
他ウォーキング協会員 10,600円
一般参加者 11,000円

申込期限 10月16日(水)まで

その他 「福井旧街道ウォーク」に登録されていない方は参加登録料1,000円が別途必要になります。詳しくはお問い合わせください。

問 NPO法人福井県ウォーキング協会
☎080・6351・0408

黒澤明監督作品 昭和の名画劇場

日程 平成25年度優秀映画鑑賞推進事業

「酔いどれ天使」 10月26日(土) 開場 18時30分 上映 19時	
「天国と地獄」 10月27日(日) 開場 13時 上映 13時30分	「羅生門」 10月27日(日) 開場 18時30分 上映 19時

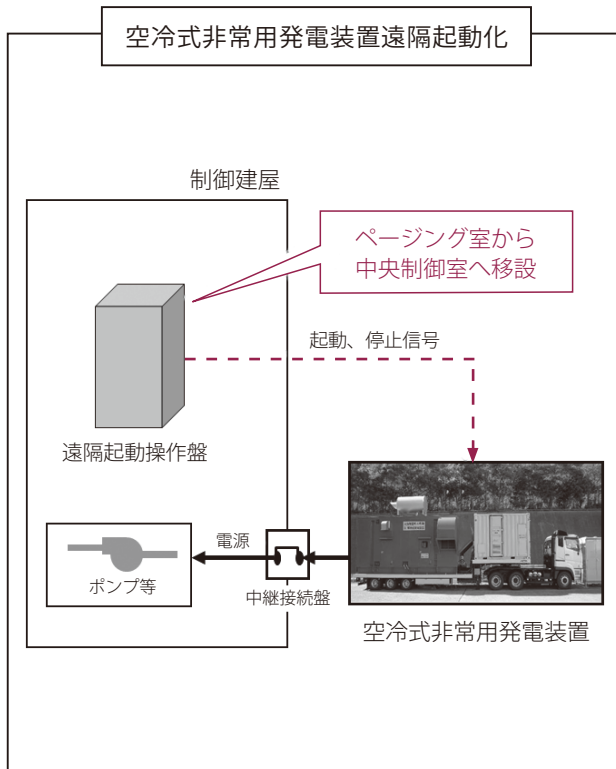
ところ おおい町総合運動公園 悠久館

入場料 1本でも3本見ても300円
(2日間通し券、全席自由)
※チケットは当日会場で発売

問 生涯学習課 ☎77・1150

大飯発電所3, 4号機定期検査開始について

9月2日に大飯3号機が、9月15日に4号機がそれぞれ定期検査を開始しました。これまで、安全性向上対策として空冷式非常用発電装置を配備してきましたが、今回の定期検査では、迅速に起動するために中央制御室隣に設置されている遠隔操作盤を中央制御室に移設するなど新規規制基準に対応した工事を実施します。



- 主な新規規制基準対応工事
- ・津波監視カメラの設置
⇒放水口側新規設置
 - ・水素再処理装置移設
⇒作業エリア確保のため移設
 - ・使用済み燃料ピット監視強化
⇒水位計と温度計の追加設置
 - ・非常用蓄電池の増強
⇒容量増強 1,400Ah 2 系統を 2,400Ah 2 系統に更新



3号機解列 (9月2日)

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	2217.3億kwh	8,018日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2408.0億kwh	8,645日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,748.1億kwh	6,184日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,756.6億kwh	6,186日

平成25年	
9月	10月
原子炉起動時期未定	
原子炉起動時期未定	
本格運転中	第16回定期検査中
本格運転中	第15回定期検査中

※発電電力量および日数は平成25年8月末日現在の数値です。

平成 25 年 8 月 13 日から
平成 25 年 9 月 5 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
堂前 <small>りおん</small> 琳音	男	智弘・裕恵	川上
松宮 <small>はくと</small> 珀斗	男	善之・望樹	8区
知見 <small>まさよ</small> 雅世	女	慎司・由恵	名田庄小倉
堀口 <small>りひと</small> 璃人	男	勇士・知里	神崎

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
伊吹 匠平 (石田) 由実	名田庄奥坂本 (小浜市)
網谷 宏樹 (福尾) 榛花	宮留 (万願寺)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
田中 きぬ子	93 歳	女	神崎
下中 静男	100 歳	男	名田庄拳野
荒木 靖夫	71 歳	男	13区
前田 節子	78 歳	女	名田庄下
湯口 はな子	87 歳	女	福谷
大木 澄子	74 歳	女	名田庄久坂
木村 かね	91 歳	女	広岡
中本 長藏	79 歳	男	脇今安

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 25 年 9 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,742	(+ 8)
男	4,276	(+ 4)
女	4,466	(+ 4)
世帯数	3,222	(+ 8)

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155 (代)

- 乳幼児健康診査
6～7か月児・1歳6か月児健診 4日(金)
- すくすく広場 18日(金)
- はぐはぐの会 22日(火)
- 離乳食教室 21日(月)
- 女性のがん(子宮・乳がん)検診
し～まいる 3日(木)
保健福祉センターなごみ 7日(月)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- 心の健康相談・ミニデイケア 25日(金)

あっとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

- すくすく広場(名田庄児童館) 11日(金)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- 心の健康相談 23日(水)
- ふれあいのつどい 16日(水)

10月10日は目の愛護デー

目の健康を守るため、年に一度は眼科
専門医で健診を受けましょう。



休日在宅当番医

- 6日(日) なごみ診療所 13日(日) 常藤内科医院
- 14日(月) 高浜病院 20日(日) 堀口医院
- 27日(日) 高浜病院

休日救急医療機関

小浜病院

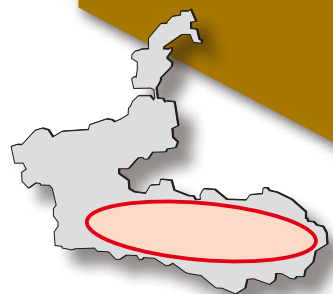


あっとほ～むいきいき館
福祉バス運行表



- 納田終・井上・中地区 4日(金) 15日(火) 24日(木)
- 坂本・西谷地区 3日(木) 11日(金) 22日(火) 31日(木)
- 下久田・久坂・下地区 8日(火) 17日(木) 25日(金)
- 三重・小倉・美川地区 1日(火) 10日(木) 18日(金) 29日(火)

おおいなる伝統



知っているようで意外と知らない、地区の伝統や歴史をご紹介します

ぶんしちおどり 文七踊 (県指定無形民俗文化財)

おおい町名田庄地域
問い合わせ先 おおい町 郷土史料館 ☎ 77-2820



△文七踊大会 (平成 25 年 7 月 27 日)

お盆の楽しみ

文七踊は、座敷芸だったものが祇園町踊りとなり、盆踊りに取り入れられ、広く踊られるようになったと言われています。

名田庄地域の文七踊は、農作業の所作を真似た点や、囃子詞はやしごころばに農作業時のかけ声に似た言葉があることから、京都風の踊りの原型が次第に農業の盛んな地域で変容していったと考えられています。

大正時代から昭和初期ごろまで、名田庄地域の各集落で、お盆に毎晩深夜まで踊られ、他の集落へ踊りに出かける人もいるほど人々の楽しみとなっていました。

現在は、毎年7月末に里山文化交流センター横駐車場で「文七踊大会」が開かれています。

この人に聞きました!

下西 孝明さん
(名田庄小倉区)

文七踊保存会会長

下西さんは「地域内の各集落においても幾分か踊りが違う箇所があります。踊り手が少なくなってきたこともあり、踊りを統一し、「名田庄地域の文七踊り」として、子どもたちに継承していきたいです」と力強く話してくれました。



△名田庄小学校生徒たちに指導する様子

編集後記

▼今月号では、世界少年野球大会など、外国の方との交流に関わる出来事がたくさんありました▼4、5ページで紹介しました中学生海外派遣事業の写真を同行した担当の職員から預り、確認していると現地の雰囲気や様子を学ぶことができ、とても得した気分になりました▼現地でホームシックになる子や言葉が通じずに不安になる子もいたようですが、多感で可能性をぎゅーしり秘めた中学生時代にニュージールランドへ行ったことが今後の彼らの将来に良い影響を与えてくれると思います▼話は少し変わりますが、9月上旬に、日本にホームステイに来られたネパールの方とわずか一日ですが、一緒に過ごす機会がありました▼英語のリスニングはある程度自信があるつもりでしたが、理解できたのは6〜7割程度でした▼何かを得たいと思い、片言の英語で頑張ってお話したところ、ネパールの写真を見せていただいたり、国の情勢などについて聞くことができたりと短い時間で本当に有意義な時を過ごせました▼踏み出す勇氣、あらためて大切に感じました(なること)